

美山ホーム



●美山ホーム(養護老人ホーム) ●美山特養ホーム ●美山ユニット特養ホーム

— 在宅サービス —

- 美山通所介護サービスセンター ●美山短期入所サービスセンター
- 美山居宅支援センター ●美山短期ユニットサービスセンター

住 所 三浦市初声町下宮田 1846 番地 TEL (046) 888-3048 (代)
FAX (046) 888-3228

設置経営主体



社会福祉法人 阿 部 睦 会

住 所 横須賀市衣笠栄町 4 - 14 番地 TEL (046) 851-1904 (代)

経営理念

(1) 優しい心と微笑み

高齢に伴う身体機能の低下は日々の生活に不安をもたらすものである。そうした時に生きている喜びを感じさせるものは、やさしい心が自分に注がれていることを知る時であろう。各施設に於いては、その大切さを充分認識して全ての職員が常に優しい心と微笑みをもって接遇にあたるよう努める。

(2) 豊かな感性の錬磨

利用者が今、何を必要としているか虚弱な方の心の声を聴き、その心を察しなければならぬ。職員は自らの感性を磨き的確な接遇と介護にあたるものとする。

(3) 明朗で規律正しい業務遂行

利用者は勿論のこと、職員間、外来者全てに対して常に明朗で規律正しく接し、ハイと言う素直で積極的な態度で業務を推進し又利用者に接することにより、安心と安全そして信頼が生まれる事を知り、全ての職員がそれを励行するものとする。

三つの修養

(1) 正しく見極める英知

職員が日々の業務推進の中で、自分が実践すべく事柄について今、何をどの様な方法で行うべきかの判断を間違え事のないように、そして利用者が今、何を求めているか一人一人の個性を尊重出来るような英知を発揮する事とする。

(2) 受け入れることのできる豊かな心

何事に於いても相手の立場になって考え創意工夫をし、専門知識や技術の向上を目指しながら幅広く見識を深め多様な価値観を大きな心で受けとめられるよう心掛けるとともに、人格を尊重したケア体制を整え、全てのご利用者に明るく安心して過ごして頂ける環境づくりに努めてゆくものとする。

(3) 変えることのできる勇気

介護保険制度下の居宅支援事業・通所介護サービス事業、並びに在宅介護支援事業、そして措置制度下に於ける養護老人ホーム事業を積極的にすすめる上で情報を的確に捉え、合理的かつ有効的に各種業務を進めつつも必要に応じては臨機に体制や方針を変えてゆくことのできる勇気がもてるよう研鑽に努める。

阿部睦会沿革

- 昭和 23 年 10 月 財団法人阿部睦会設立。阿部倉吉会長に就任。
横須賀隣人会より日の出保育所並びに日の出授産所を譲り受け事業を開始する。
- 昭和 24 年 9 月 旧海軍公廠公員宿舎を改造。養老事業開始。
- 昭和 24 年 11 月 生活保護法による養老施設認可。
- 昭和 27 年 4 月 社会福祉事業法による社会福祉法人に組織変更。
- 昭和 27 年 7 月 高松宮殿下御来園。
- 昭和 27 年 9 月 共楽荘病棟竣工。静養室増設。
- 昭和 28 年 2 月 初代会長阿部倉吉逝去。阿部絢子会長に就任。
- 昭和 29 年 2 月 共楽荘付属診療所認可（19 床）。
- 昭和 29 年 10 月 共楽荘改築 3 ヶ年計画を樹立。第一期工事夫婦寮竣工。木村厚生次官視察。
- 昭和 30 年 3 月 共楽荘改築第二期工事竣工。
- 昭和 31 年 3 月 共楽荘改築第三期工事竣工、田辺厚生次官視察。
- 昭和 37 年 7 月 日の出授産所閉鎖、共楽荘拡張計画を樹立。
- 昭和 38 年 6 月 三浦市初声町下宮田に共楽荘拡張計画の土地を購入。
米軍横須賀基地の協力で敷地造成をなす。
- 昭和 38 年 8 月 老人福祉法制定。共楽荘養老施設より養護老人ホームとなる。
- 昭和 39 年 3 月 共楽荘拡張第一期工事、初声分園竣工。
- 昭和 39 年 8 月 共楽荘の一部を改造。老人福祉法による特別養老ホーム認可。
事業開始定員 50 名。
- 昭和 43 年 3 月 共楽荘病棟を特別養護老人ホームに改築。定員 80 名。
- 昭和 45 年 3 月 共楽荘初声分園増改築。美山ホームとして開園。定員 80 名。
- 昭和 48 年 4 月 夫婦寮を増改築。特別養護老人ホーム増設。定員 120 名。
- 昭和 48 年 7 月 美山ホーム集会室兼作業室新設。
共楽荘養護老人ホーム定員 85 名となる。
- 昭和 52 年 3 月 共楽荘施設内に“いこい”（喫茶室）開設。
- 昭和 53 年 9 月 横須賀市の委託により在宅老人のための入浴サービス事業開始。
- 昭和 54 年 3 月 共楽荘特養ホーム作業室兼倉庫新設。
- 昭和 54 年 3 月 日の出保育園移転新設。定員 120 名。
- 昭和 57 年 6 月 美山ホーム食堂厨房増設。
- 昭和 59 年 4 月 共楽荘コミュニティー友愛センター開設。
- 昭和 61 年 3 月 美山特養ホーム竣工。定員 50 名。
美山ホーム養護棟増改築により全館個室化とする。定員 50 名となる。
- 平成 16 年 3 月 横浜能見台ホーム竣工。定員 80 名。
- 平成 17 年 3 月 美山特養ホーム増改築。新型特養ホーム竣工。定員 80 名。短期入所 14 名。
美山ホーム（養護）定員 30 名となる。

やすらぎと信頼の 福祉・介護を求めて

人はみな幸福に生きようと願い、大切な日々を力尽して歩んでおります。然し、誰もが老いを迎え、加齢と共に、自らの努力をもってしてもかなわぬ大きな試練に遭遇させられる事がございます。それは病いや離別や不慮の事故、そして又、心身の障害など、さまざまなかたちで友の心を悩ませ、傷つけることがございます。

そうした時、人々は互いに励まし支え合いながら明るく強く生きる術を知っておりますが、それでも尚、虚弱な高齢者に対する介護の専門的な支援を必要とする方々や安穏な日々の生活を求めているらっしゃる、そんな皆様のお役に立てますよう、私共、美山ホーム、そして美山特養ホームでは、入居者は勿論の事、在宅での介護の支援や介護相談、介護予防等を積極的に行い地域の多くの高齢者に安心して身を委ねていただき、信頼を寄せて頂けるための確かな技術と知識を磨き「質の高い介護と生活支援、そして行き届いたメンタルケア」の提供を求め続けて 50 年余の歩みを経てまいりました。美山ホーム・美山特養ホームの職員は、この永い歴史と経験を基に常に「優しい心と微笑み」「豊かな感性の練磨」「明朗で規律正しい業務遂行」を実践しつつ、高齢者が人の心の温かさをあじわい、心ゆたかに、二度とない人生を大切にお過ごし頂けますようお願いを込めて、どんな時にも創意工夫と努力、そして真心を尽くし、明るくやすらぎの宿るホームとして多くの皆さまから信頼される高齢者福祉の拠点として地域とともにあゆんでゆきたく存じております。



美山ホームのあゆみ

社会福祉法人阿部睦会は、初代会長阿部倉吉が 20 余年の永い社会福祉事業の経験を基に終戦当時の混乱した社会情勢に対応して、授産、保育、老人等の幅広い施設運営の取り組みを始めるも、昭和 28 年に急逝。理事会の推薦により阿部絢子が、その意思を継承し二代目会長に就任。同時に老人福祉の重要性を察し、共楽荘老人ホームの整備充実と共に付属診療所の設置等をすすめながら、昭和 39 年にここ三浦市の温暖風光明媚な地に、お年寄りの健全な明るい生活の場として 32 名定員の共楽荘初声分園を開設致しました。そこでは利用者のプライバシーを確保する為の大きな配慮と致しまして、居室は全て 2 人部屋が造られ、全国でも類を見ないものでありました。其の後、昭和 45 年に社会的要望と老人福祉の将来的展望により鉄筋コンクリート 3 階建ての全室 2 人部屋が増築され、ここに改めて定員 80 名の養護老人ホーム「美山ホーム」が誕生したのでございます。然しこの美山ホームも年月を重ねるに従い高齢虚弱者が増加し、入居者の約 3 割が特別養護老人ホーム対象者となり又地元三浦市には特別養護老人ホームが未だ設置されていないと云う実態を踏まえ、昭和 60 年度事業と致しまして国、県、市、県共同募金会、神奈川県社協、社会福祉医療事業団等の、ご支援の基に定員 50 名の特別養護老人ホームを新設し、併せて従来の養護老人ホームの完全個室化を図るために 3 階建て 1 棟 24 室を増築したのであります。そして平成 15 年度 16 年度事業として小規模生活単位型（完全個室のユニットタイプ）の特別養護老人ホーム 30 床と短期入所 10 床を増床し、特養定員 80 名、短期入所を既存を含め 14 床として、また養護老人ホームは定員 30 名に縮小して平成 17 年度より新たな体制で歩みをはじめ美山養護老人ホームと美山特別養護老人ホームは共々地域の中で親しまれ、地域社会での貴重な福祉資源として活用頂けるよう各種在宅福祉サービスも行いながら、そこに愛とぬくもり、そして信頼とが芽ばえるよう職員一同努力致している所でございます。

施 設 概 要

設 置 主 体	社会福祉法人 阿 部 睦 会
施 設 の 名 称	美山ホーム（養護老人ホーム） 美山特別養護老人ホーム
定 員	養護老人ホーム・・・・・・・・30 名 特別養護老人ホーム・・・・80 名 （内小規模生活単位型特養・・・・30 名） 短 期 入 所・・・・・・・・14 名 通所介護事業・・・・・・・・15 名
開 設	養護老人ホーム・・・・・・・・昭和 45 年 6 月 10 日 特別養護老人ホーム・・・・昭和 61 年 5 月 1 日 （小規模生活単位型特養・・・・平成 17 年 4 月 1 日）
敷 地 面 積	6,343.21 m ²
建 物 面 積	養護老人ホーム・・・・・・・・1,081.57 m ² 特別養護老人ホーム・・・・1,700.24 m ² 小規模生活単位型施設・・・・2,843.90 m ²
建 物 構 造	鉄筋コンクリート 3 階建 2 棟他 4 階建 1 棟
建 物 総 面 積	5,625.71 m ²

充実した温かいサービス



美山ホームの経営母体である『社会福祉法人阿部睦会』では、診療所を有しており永年、老人医療に携わってきた経験豊かな医師により、手厚い治療を致します。また、ベテラン看護師が日常の健康管理にあたり、いつでも親身になって相談に応じることは勿論、緊急の場合の処置も迅速に行います。



お年寄りにとりまして、食事は大きな楽しみのひとつです。美山ホームではこの“食生活”を重視し随時、嗜好調査や給食会議を行い常にお年寄りの健康を願い、また併せて食事を楽しんで頂ける様にバランスのとれた豊富な献立をとりそろえ、“温かいものはあたたかいうちに、冷たいものは冷たく”と『適温給食』を心掛け、お年寄りからも「美味しい」と大変喜ばれております。

尚、料理は経験豊富な管理栄養士や調理師がまごころを込めて提供し、また季節に応じた行事食で食生活を満喫して頂いております。



豊かな自然に囲まれ、風光明媚な場所に立つ美山ホーム。遠くには富士山を望み近くには相模湾を抱き、気候にも大変恵まれております。

お年寄りの居室は、養護老人ホーム、ユニット型特養ホームは全室個室、従来型の特養ホームも多床室でありながらゆとりのあるベッド部屋となっております。又、浴室は一般浴槽に加えお体の不自由な方のための特殊浴槽もございます。

その他、お年寄りの教養娯楽の場として、また地域との交流の場として、地域交流室・茶室・喫茶室等各種設備を施しており、さらに、美山ホームの庭園は利用者をはじめ多くの方に目と心の安らぎを感じて頂ける様に造られ、散歩や訪問者との語らいの場として親しまれております。

年間行事予定

月	行 事 名
毎月	誕生会 
4	お花見 
5	端午の節句 日帰り旅行（養護） 寿司の日 
6	美山ホーム開園記念日（会食） 
7	七 夕 共楽荘仏供養会 夏祭り 土用の丑の日 
8	中華料理の日 花火の夕べ 
9	美山ホーム敬老祝賀式典 秋季仏供養会 共楽荘仏供養会 皆の集い   
10	阿部睦会創立記念日（会食） 初代施設長命日（会食） 
11	寿司の日 
12	クリスマス会 餅つき 
1	新年祝賀会 
2	節分・豆まき 阿部睦会初代会長命日（会食） 洋食の日 
3	ひな祭り 春季仏供養会 共楽荘仏供養会 皆の集い  

日 課 表

養 護

午 前		午 後	
6:00	● 起床、更衣、洗面	1:00 ~ 5:00	● 入浴 ● クラブ活動 ● レクリエーション ● 受診・外出 ● テレビ観賞 ● 散髪 ● 読書 ● その他自由
7:00	● 朝 食		
8:00	● 連絡事項伝達 ● 朝の体操		
9:00 ~ 11:00	● 入浴 ● クラブ活動 ● レクリエーション ● 通院・外出		
		6:00	● 夕食
11:30	● 昼 食	7:00 ~ 9:00	● 自由時間
		10:00	● 就 寝

日 課 表

ユニット型特養

午 前		午 後	
6:00	- 起床、更衣、洗面 - 排泄介助、トイレ介助 - 炊飯 朝食準備 (刻み・盛り付け)	1:00	- 静養 - 受診(歯科 第1・3金曜日)
7:00	- 朝食 - 口腔衛生 - 服薬	2:00	- 日常生活訓練 - 一般・中間浴【月～土】
8:00	検脈、検温		
9:00	- 散歩 - 排泄介助、トイレ介助 - 水分補給 - 日常生活訓練 - 離床 - みそ汁作り - 炊飯 昼食準備 (刻み・盛り付け) - 特浴【月・火・木・金】 - 受診(精神科 第1・3金曜日)	5:00	- 内科受診(毎週水曜日) - おやつ - レクリエーション - 排泄介助
11:00		5:30	- テレビ観賞 - 読書 - 面会 - 炊飯 夕食準備 (刻み・盛り付け)
11:30	- 昼食 - 口腔衛生 - 服薬 - トイレ介助	7:00	- 更衣 - 歯磨き - トイレ介助
		8:00	
		9:00	就 寝

日 課 表

一般特養

午 前		午 後	
6:00	- 起床、更衣、洗面 - 排泄介助	1:00	- 静養 - 受診（歯科 第1・3金曜日）
7:00	- 朝食 - 口腔衛生 - 服薬 - 排泄介助	2:00	- 排泄介助 - 日常生活訓練 - おやつ - レクリエーション - 受診（内科 毎週水曜日）
8:30	- 検温 - 排泄介助		
9:00 ⋮ 11:00	- 散歩 - 水分補給 - 日常生活訓練 - 排泄介助 - その他自由		
	- 特浴 - 中間・一般浴 - 受診（精神科 第1・3金曜日）	5:00	- 特浴 - 中間・一般浴 - 排泄介助 - テレビ観賞、読書 - 面会 - 食事介助者配膳
		5:30	- 夕食 - 口腔衛生 - 服薬 - 排泄介助
12:00	- 昼食 - 口腔衛生 - 服薬 - 排泄介助	7:00 ⋮ 8:00	- 更衣 - 歯磨き - テレビ観賞 - 排泄介助
		9:00	就 寝

各種設備のご案内



▲養護の居室（一人用）



▲養護食堂



▲一般特養の居室



▲ユニット型特養の居室



▲地域交流室



▲四季折々の花と緑の庭園

在宅福祉サービスのご案内

1 通所介護（定員 15 名・介護保険適用）

／ TEL889-0782 FAX887-1239

在宅の高齢者を施設まで送迎し、入浴・給食・健康チェック・リハビリ・各種レクリエーション等を実施して、一日を楽しく過ごして頂きます。

2 短期入所生活介護

ー 一般型（定員 4 名・介護保険適用）

ユニット型（定員 10 名・介護保険適用）

／ TEL889-0782 FAX887-1239

介護者の疾病や休養、その他の理由により、要介護度に応じて定められた一定期間、施設に宿泊し、入浴・給食等のサービスを利用できます。

3 美山居宅支援センター（介護保険適用）

／ TEL889-0782 FAX887-1239

居宅サービス計画書（ケアプラン）の作成、介護保険についての総合的な相談、関係諸機関との連絡調整を行います。



交通機関

○京浜急行電鉄にて横浜駅から約 50 分にて終点三崎口駅到着
三崎口より横須賀行バスひと停留所宮田下車 徒歩 10 分です。

入居手続

○美山ホーム（養護）につきましては、お住まいの市区町村福祉事務所にご相談下さい。
○美山特養ホームにつきましては、介護保険適用となりますので、直接施設にご相談下さい。

費用

○美山ホーム（養護）につきましては、各自年金受給額やその他の収入によって利用負担額が異なります。詳しくは、お住まいの市区町村福祉事務所か当施設にご相談下さい。
○美山特養ホームにつきましては、介護保険適用となりますので要介護度により料金が異なります。詳しくは直接施設にご相談下さい。

○ E-mail miyama2@h2.dion.ne.jp

○ URL <http://miyamaho-mu.jp/>



◀モバイルサイトにアクセス！